

計画名	春日井市地域公共交通計画
評価対象	地域公共交通計画の評価結果

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・令和3年10月のかすがいシティバスの路線見直しにおいて、長大路線であった東環状線を分割による連続運転時間の解消、シティバスの路線結節点において無料乗り継ぎ券の発行といった利便性向上の取組を行ったことを評価します。
- ・北部オンデマンドバスについて、協議会において利用状況の分析を行い、地域住民懇談会を開催し、課題整理や改善点を議論したことを評価します。
- ・地形の起伏が大きく、高齢化が進んでいる石尾台地区において、地域主体の石尾台おでかけサービス協議会を設立し、自家用有償運送による移動支援に取り組まれたことを評価します。

### 期待する取組

- ・かすが台地区において実証実験を行っている高蔵寺ミニバスについて、本格運行に向けて、利用者の意見や課題等を公共交通ネットワークを構築する交通事業者とも共有を図りつつ、引き続き検討を進められることを期待します。
- ・高蔵寺ニュータウン全域にて実証運行しているオンデマンドタクシーについて、実験において課題等をタクシー事業者と共有し、既存公共交通を補完する交通サービスとして本格運行に移行できることを期待します。
- ・新たに導入した北部オンデマンドバス、石尾台おでかけサービス協議会による自家用有償運送について利用促進を行っていかれることを期待します。
- ・各地域の実情に応じた様々な新たな公共交通手段が創出されて来ているので、各公共交通手段の目的や役割を整理し、相互に連携が図られた地域交通ネットワークを構築することを強く期待します。
- ・市の年齢層、団地の年齢層などからいつ頃、交通・移動についての課題が表面化するか予測をたて、前もって準備していくことを期待します。課題が表面化する前から地域が公共交通を利用する生活に馴染んでおくことも準備の一つとして考えて取り組まれることを期待します。
- ・課題や要因が市民へのメッセージとしてストーリーをもってわかりやすく伝わることを期待します。